

天陽会中央病院 医療従事者負担軽減計画

負担軽減項目	現状	取組項目及び目標
外来診療時間の短縮、地域の他の保険医療機関との連携などの外来縮小の取組	令和 6 年度の逆紹介率 30.1%。 紹介重点医療機関未取得。 外来診療は隣接するクリニックにて実施。	地域の保険医療機関への逆紹介を推進し、昨年度以上の逆紹介率を目指す。また紹介重点医療機関を取得する。
院内保育所の設置	24 時間保育を実施しているが週 2 日と限定されている。現在、育休中の職員が 15 名近くおり、保育士の増員が必要である。また、夏休み等の長期休暇の際、就学児の預かりの希望あり。	24 時間保育実施日の増。 保育士の増員や研修によるスキルアップ等により職員の定着。 学童保育の検討。
医師事務作業補助者の配置による医師の事務作業の負担軽減	医師事務作業補助体制加算 2 の 15 : 1 取得済。医師事務作業補助者 15 名以上の配置。	医師事務作業補助者を増員し 25 名以上の配置。また、研修によるスキルアップ等により職員の定着を図り、勤務年数 3 年以上の割合を増やす。
医師の時間外・休日・深夜の対応についての負担軽減及び処遇改善	時間外・休日・深夜に対する特別手当の支給は無し。	時間外・休日・深夜に対する特別手当の支給の検討。
特定行為研修終了者の複数名の配置及び活用による医師の負担軽減	特定行為研修修了者 1 名。 特定行為の実施には至っていない。 診療看護師 0 名	特定行為研修修了者の増員。 必要とされる特定行為の把握及び実施。 診療看護師の育成。
看護補助者の配置による看護職員の負担軽減	急性期看護補助体制加算 25 : 1 取得済。看護補助者 20 名以上の配置。	看護補助者を増員し、25 名以上を配置することで、夜間看護加算の取得を目指す。また、看護補助者の質の向上を確保するため、看護補助体制充実加算の取得の検討。